

介護サービス提供事業者調査集計結果

◆調査の概要

1 調査の目的

第8期匝瑳市介護保険事業計画策定において、サービス供給見込量を算定するにあたり、現在、第8期事業計画期間中に介護サービス事業所の新設及び拡充等を検討している事業者の把握を行うために調査を実施した。

2 調査対象

本市管内において、介護サービスを実施している者
(匝瑳市を除く21事業者に調査用紙を郵送により送付)

3 回答者数・回答率

回答者数 15事業者 回答率 71.4%

◆調査結果

問1 事業者について

所在地

匝瑳市内	14	93.3%
匝瑳市外	1	6.7%
無回答	0	0.0%
計	15	100.0%

法人種別

社会福祉法人	5	33.3%
医療法人	0	0.0%
営利法人	9	60.0%
特定非営利活動法人	0	0.0%
農業協同組合・生活協同組合	0	0.0%
地方公共団体	0	0.0%
その他	1	6.7%
無回答	0	0.0%
計	15	100.0%

問2 本市内でのサービスの提供の現状と今後（～令和5年度）の意向について

（1）居宅介護支援

新設したい	1	14.3%
拡充したい	0	0.0%
現状維持	6	85.7%
縮小したい	0	0.0%
廃止したい	0	0.0%
計	7	100.0%

新設や拡充の予定年度・
提供量（定員等）

（2）訪問介護

新設したい	1	16.7%
拡充したい	0	0.0%
現状維持	5	83.3%
縮小したい	0	0.0%
廃止したい	0	0.0%
計	6	100.0%

新設や拡充の予定年度・
提供量（定員等）

R2 15人程度

（3）訪問入浴介護

新設したい	0	0.0%
拡充したい	0	0.0%
現状維持	1	100.0%
縮小したい	0	0.0%
廃止したい	0	0.0%
計	1	100.0%

新設や拡充の予定年度・
提供量（定員等）

予定なし

（4）訪問看護

新設したい	1	33.3%
拡充したい	0	0.0%
現状維持	2	66.7%
縮小したい	0	0.0%
廃止したい	0	0.0%
計	3	100.0%

新設や拡充の予定年度・
提供量（定員等）

R2 15人程度

(5) 訪問リハビリテーション

新設したい	0	0.0%
拡充したい	0	0.0%
現状維持	1	100.0%
縮小したい	0	0.0%
廃止したい	0	0.0%
計	1	100.0%

新設や拡充の予定年度・
提供量（定員等）
予定なし

(6) 居宅療養管理指導【回答なし】

(7) 通所介護

新設したい	0	0.0%
拡充したい	0	0.0%
現状維持	5	100.0%
縮小したい	0	0.0%
廃止したい	0	0.0%
計	5	100.0%

新設や拡充の予定年度・
提供量（定員等）
予定なし

(8) 通所リハビリテーション

新設したい	0	0.0%
拡充したい	0	0.0%
現状維持	1	100.0%
縮小したい	0	0.0%
廃止したい	0	0.0%
計	1	100.0%

新設や拡充の予定年度・
提供量（定員等）
予定なし

(9) 短期入所生活介護

新設したい	0	0.0%
拡充したい	0	0.0%
現状維持	3	100.0%
縮小したい	0	0.0%
廃止したい	0	0.0%
計	3	100.0%

新設や拡充の予定年度・
提供量（定員等）
予定なし

(10) 短期入所療養介護【回答なし】

(11) 特定施設入居者生活介護【回答なし】

(12) 夜間対応型訪問介護【回答なし】

(13) 認知症対応型通所介護

新設したい	0	0.0%
拡充したい	0	0.0%
現状維持	1	100.0%
縮小したい	0	0.0%
廃止したい	0	0.0%
計	1	100.0%

新設や拡充の予定年度・
提供量（定員等）
予定なし

(14) 小規模多機能型居宅介護

新設したい	0	0.0%
拡充したい	0	0.0%
現状維持	1	100.0%
縮小したい	0	0.0%
廃止したい	0	0.0%
計	1	100.0%

新設や拡充の予定年度・
提供量（定員等）
予定なし

(15) 認知症対応型共同生活介護

新設したい	0	0.0%
拡充したい	0	0.0%
現状維持	3	100.0%
縮小したい	0	0.0%
廃止したい	0	0.0%
計	3	100.0%

新設や拡充の予定年度・
提供量（定員等）
予定なし

(16) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

新設したい	1	100.0%
拡充したい	0	0.0%
現状維持	0	0.0%
縮小したい	0	0.0%
廃止したい	0	0.0%
計	1	100.0%

新設や拡充の予定年度・
提供量（定員等）
R3 50人程度

(17) 地域密着型通所介護

新設したい	1	14.3%
拡充したい	0	0.0%
現状維持	6	85.7%
縮小したい	0	0.0%
廃止したい	0	0.0%
計	7	100.0%

新設や拡充の予定年度・
提供量（定員等）
R4 10人程度

(18) 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

新設したい	0	0.0%
拡充したい	0	0.0%
現状維持	1	100.0%
縮小したい	0	0.0%
廃止したい	0	0.0%
計	1	100.0%

新設や拡充の予定年度・
提供量（定員等）
予定なし

(19) 地域密着型特定施設入居者生活介護【回答なし】

(20) 介護老人福祉施設

新設したい	0	0.0%
拡充したい	0	0.0%
現状維持	3	100.0%
縮小したい	0	0.0%
廃止したい	0	0.0%
計	3	100.0%

新設や拡充の予定年度・
提供量（定員等）
予定なし

(21) 介護老人保健施設

新設したい	0	0.0%
拡充したい	0	0.0%
現状維持	1	100.0%
縮小したい	0	0.0%
廃止したい	0	0.0%
計	1	100.0%

新設や拡充の予定年度・
提供量（定員等）
予定なし

(22) 介護療養型医療施設

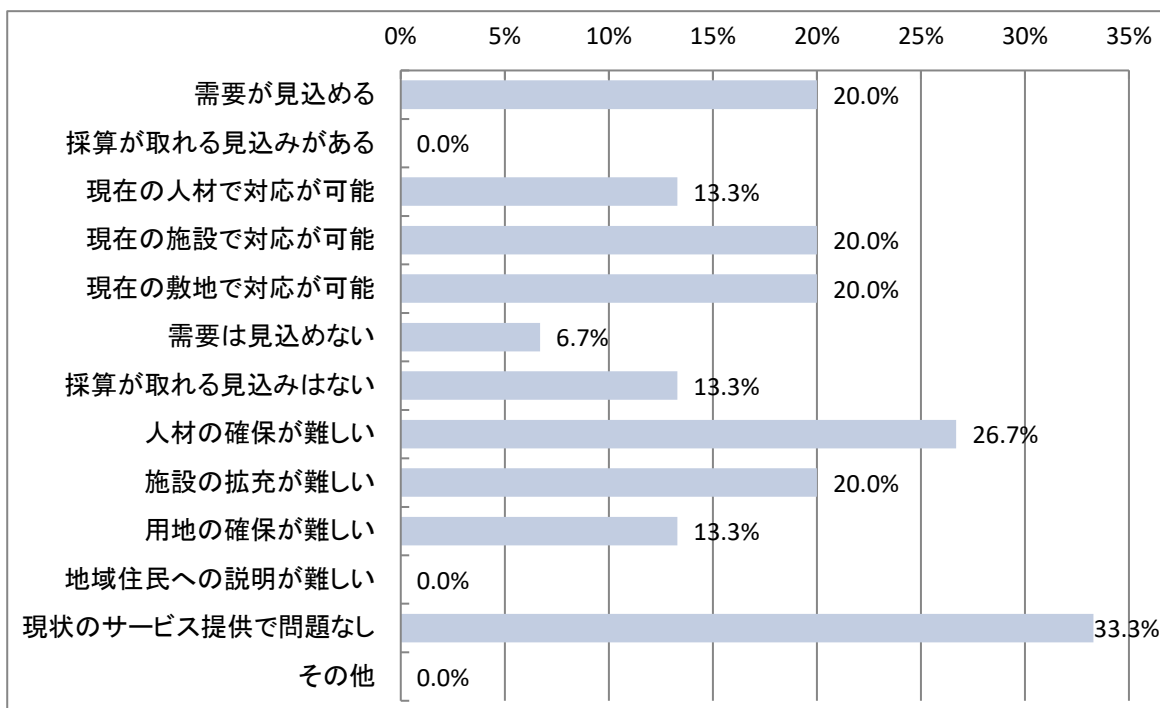
新設したい	0	0.0%
拡充したい	0	0.0%
現状維持	1	100.0%
縮小したい	0	0.0%
廃止したい	0	0.0%
計	1	100.0%

新設や拡充の予定年度・
提供量（定員等）
予定なし

※ その理由を全て選んでください。（15事業所回答、複数回答可）

需要が見込める	3	20.0%
採算が取れる見込みがある	0	0.0%
現在の人材で対応が可能	2	13.3%
現在の施設で対応が可能	3	20.0%
現在の敷地で対応が可能	3	20.0%
需要は見込めない	1	6.7%
採算が取れる見込みはない	2	13.3%
人材の確保が難しい	4	26.7%
施設の拡充が難しい	3	20.0%
用地の確保が難しい	2	13.3%
地域住民への説明が難しい	0	0.0%
現状のサービス提供で問題なし	5	33.3%
その他	0	0.0%
回 答 者 数	15	

その他の内訳
該当なし



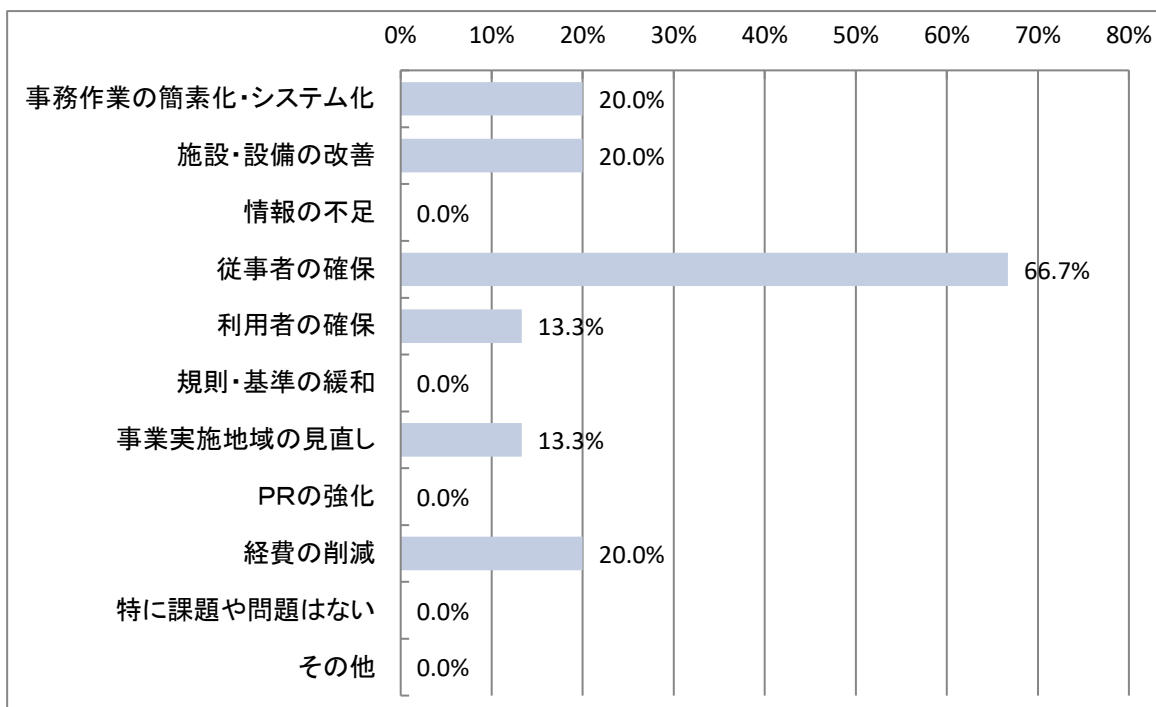
問3 事業の拡大を考える場合の課題や問題点はどのようなことですか。

(15事業所回答、複数回答可)

事務作業の簡素化・システム化	3	20.0%
施設・設備の改善	3	20.0%
情報の不足	0	0.0%
従事者の確保	10	66.7%
利用者の確保	2	13.3%
規則・基準の緩和	0	0.0%
事業実施地域の見直し	2	13.3%
PRの強化	0	0.0%
経費の削減	3	20.0%
特に課題や問題はない	0	0.0%
その他	0	0.0%
回 答 者 数	15	

その他の内訳

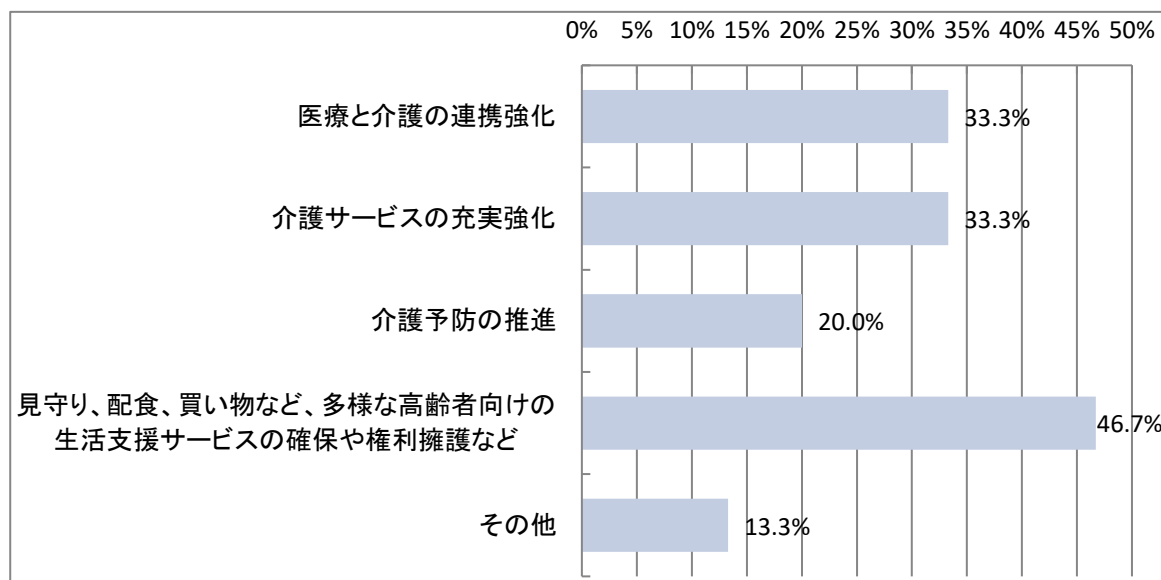
該当なし



問4 市や事業者、ボランティア、その他企業など、市全体で取り組むべき課題は何ですか。

(15事業所回答、複数回答可)

医療と介護の連携強化	5	33.3%
介護サービスの充実強化	5	33.3%
介護予防の推進	3	20.0%
見守り、配食、買い物など、多様な高齢者向けの生活支援サービスの確保や権利擁護など	7	46.7%
その他	2	13.3%
回 答 者 数	15	



※ 取り組むべき課題の具体的な内容。

① 医療と介護の連携強化

- ICT導入によるリアルタイム情報共有。
- 感染症についての研修を病院が主催して、介護事業者向けに数多く実施すると良いと思います。
- これまで以上に連携を強化するため、意見交換の場を作っていくとよいのではないかと思います。

② 介護サービスの充実強化

- 他業種間の連携強化による隙間ないケアの提供
- 介護保険にとらわれない生活支援
- 市民より「早朝から利用可能で、常時宿泊対応可能な小規模多機能サービスがあると助かります。」との希望がありました。
- 認知症高齢者が、今後更に増えることが予想されるので可能な限り住み慣れた地域で生活できるような対応をお願いしたい。
- 関わる人の質の向上、研修等への積極的参加を呼び掛ける。

③ 介護予防の推進

- 地域住民への情報発信。
- セミナー等での関心向上。
- 小さな単位でのミニデイサービスの開催をより充実させていく必要がある。

④ 見守り、配食、買い物など、多様な高齢者向けの生活支援サービスの確保や権利擁護など

- 家事代行サービス、配食サービス等についてのFAX、パンフレット配布の問い合わせが多く、利用者からの相談が増えている。
- 官民連携による利用しやすい制度の創設。
- 制度内サービスよりも制度にとられない各種の生活支援サービスを社会福祉協議会がリーダーとなり実施すると良いと思います。
- 交通手段がなく最寄りのバス停まで行くのも難しい方に移動販売があると良いと思います。
- 高齢者の通院介助や外出支援サービス。
- 独居世帯や車の免許を返納された方が、様々な支援があることを知らずに生活していることが多い。社会から孤立させないためのアプローチが必要。

⑤ その他

- 毎回千葉市で行われる高齢者虐待防止研修に職員が出席していますが、遠いので多くの職員の出席ができないため、毎年市内で1回開催していただくと多くの職員が出席できると思うので、とても助かります。
- 介護人材の確保として、若い人材が就職しやすくなるような取り組みが必要。

問5 介護保険制度や高齢者福祉について意見・要望等があれば、自由に記入してください。

- 事務負担軽減と言われているが、加算を取るために増えている。基準報酬をアップすることを進めるべきだと思います。
- 介護サービスを提供する上において、不明な点や助言をいただきたい時に毎回高齢者支援課へご相談させていただいております。とても分かり易い回答を頂き感謝しております。今後ともよろしくお願いいたします。
- 問4について、当市においては取り組んでいるものの一般市民が理解していない。PR不足なのか、何かが足りないのか、それぞれの項目について更なる見える化に取り組んで貰いたい。
- 介護保険には事業者の努力に対する評価（介護度の改善）がない。
- 誰もが身近に起こりうるとされている認知症について、以前よりは、多くの人々が理解してきていると思いますが、社会全体で支えるとなるまでには、まだまだのように感じています。自分もそうですが、知識・技術を高め、より安心して匝瑳市で生活できるような町づくりをしていかなければならないと感じています。